

高橋亮雄君 金メダル獲得!

10/8の50M背泳とリレーの決勝は惜しくも4位でしたが、翌9日に行われた25M背泳決勝では見事金メダル! 体格的には大人と子どもほどのハンディキャップがあり、予選の成績からも苦戦が予想されましたが、これを見事くつがえして自分の泳ぎで素晴らしい結果を出してくれました。おめでとう! 亮雄君! みんなでたたえましょう!! この勢いで冬季大会へ!



お母さんと笑顔のツーショット

2007.10.9 SO 世界大会・上海で高橋亮雄君が大ブレイク

本人からのコメント

上海の前に西安に行き、ホストタウンプログラムをしました。西安に向かう飛行機の中、「差別とか、日本人はずる賢い」とか思われているんじゃないかと不安でした。でも、着いてみると皆がやさしく接してくれたので安心しました。移動する時はボランティアさん達に誘導してもらい、とても楽しくいろんな所を周れました。中でも兵馬廬はすごかったです。ですから僕だけでなくSOの仲間にもっと外国や国内の大会に出ていろんな体験してほしいです。上海の大会では緊張しませんでした。多分皆についてくれたボランティアさんがよかったからだと思います。

コーチでファミリー高橋喜久代さんのコメント

世界大会ではなぜか緊張せずに自分の泳ぎができた様で、我が子の度胸の良さには驚かされました。大会に参加したことにより、我が子アスリートは大きく見え、スポーツだけでなく、生活面でも考え方が積極的になってきたように思います。良い経験をさせて頂きました。(抜粋)

大会参加者名決定! エントリー終了!

眞木滋夫団長・高橋曜子副団長を先頭に山形からはアスリートが6種目63名、コーチ22名あわせて87名の選手団が参加の予定です。詳細は下記の通り。

大会エントリー氏名及び種目名(追加エントリー反映済)

種別	氏名	種目	種別	氏名	種別	氏名	種目	種別	氏名
アスリート	山口 敦央	アルペンスキー	コーチ	岡崎 雪華	団長	眞木 滋夫			
	中野 慎司			佐藤 昭彦	副団長	高橋 曜子			
	高橋 学			高橋 宣之	アスリート	加藤 慎也	フロアホッケー	コーチ	渋谷 英司
	石黒 政宏			瀬上 隆二		東端 淳子			松田 滋
	井上 陽介			槌谷 直子		大場 一輝			鈴木 正子
	渡辺 大貴					佐藤 芹香			小山田 次郎
	長橋 知					原田 昭夫			
	武田 会充					猪口 正剛			
	丸子 尚美					山口 貴広			
	阿部 真奈					江畑 沙菜枝			
	山田 かつり					須田 淑生			
	古瀬 朋美					沼沢 英樹			
	笹原 孝太					佐藤 宏晃			
	永沢 一輝					有澤 幸栄			
	浦生 昭仁					永田 亘			伊藤 和幸
	鈴木 和徳					小松 達之助			清野 利洋
	佐藤 健志	クロスカントリースキー		根津 良伸		土田 幸次			大川 尚
	結城 健			成沢 光雄		三井 太			小田 英子
	鈴木 和人			近藤 真知子		宮田 徳彦			
	舟生 誠一					大江 春男			
	庄司 明菜					菅原 政弥			
	大内 智史					芦荻 照明			
	千葉 あみ					菅原 正			
	板垣 良彦					岡部 昭俊			
	開沼 芳章	スノーシューイング		横尾 昌人		松田 修久			
	木村 文昭			志田 浩司		角田 賢			
	若狭 高文					本間 透			
	大泉 一宏					阿部 みか			
	松田 崇	スピードスケート		伊藤 恭子		齊藤 美幸			
	荒井 大介			伊藤 政明		菅原 美保子			
	井上 涉					高橋 亮雄	フィギュアスケート		石崎 孝
	加藤 智也					相田 理紗			田所 明美
	五十嵐 香代								



ニュースレター No.13

Rainbow 山形



発行日 2008年1月10日
発行責任者 スペシャルオリンピックス日本・山形
〒990-0044
山形市木の実町12番37号 大手門パルス4F
TEL: 023(632)3430

年頭のごあいさつ SON・山形 会長 荒井 進

新年明けましておめでとうございます。旧年中はスペシャルオリンピックス日本・山形の活動に対しご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。いよいよ今年3月7日から9日まで、第4回SON冬季ナショナルゲーム・山形開催の年です。県内から参加する56名のアスリートが、多くの方々のご協力で金メダル獲得へと日夜頑張っております。最後まで励ましのほど宜しくお願い申し上げます。「樹氷のように光り輝け この感動 この友情」の大会スローガンのもと、大会成功のため温かいご協力を心からお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

昨年は、大会に向けて実行委員会の設立、新たにスキー・スケートプログラムの立ち上げと慌ただしい年でしたが、関係各位の多大なご協力を得て、ようやくアスリートのエントリーまでこぎつけることが出来たこと心から感謝申し上げます。この間行き届きの点がありましたこと改めてお詫び申し上げます。今年はいよいよSOイヤーです。アスリート・コーチあわせて約80名の選手団を派遣し、大会を盛り上げたいと思っております。御支援を宜しくお願い申し上げますとともに、皆さまにとりまして良い年になりますようご祈念申し上げます。 ~感謝とお願いの念をこめて~ SON・山形 事務局長 眞木 滋夫

各地でトーチラン開催 大会に向け全開モード

10/7の鶴岡を皮切りに県内各地でトーチランが実施され、12/1県都山形を最後に全て終了しました。当日の天候や実行委員会の組織の関係等もあり、規模や形式は多様でしたが、県内6地域計7回の開催で、スペシャルオリンピックスに対する理解も深まり、大会に向けての機運は一気に盛り上がりを見せました。各地の様子は次の通りです。

各地域別の実施状況

地域	実施日	時刻	会場及び形式	人数
鶴岡	10月7日	11:00~	小真木原体育館 屋内セレモニー	40
酒田	10月27日	10:00~	東北公益文化大 広場2周セレモニー	50
鶴岡	10月31日	11:00~	コミュニティセンター~鶴岡公園 ロードラン	250
遊佐	11月3日	11:30~	町内6コースを通り ロードラン	100
米沢	11月11日	10:00~	伝国の杜~市役所前 ロードラン	400
新庄	11月18日	10:00~	ユメリア会館内 セレモニー	200
山形	12月1日	10:00~	十日町十字路~文翔館 ロードラン	365



トーチラン鶴岡実行委員会 事務局次長 鈴木 博道

鶴岡では2回実施されました。県内のトップを切り10月7日には小真木原体育館で鶴岡市健康福祉祭の休憩時間を利用して実施され赤いビニールをなびかせた模擬トーチにもかかわらず盛んな拍手を浴び、フロアホッケーのデモンストレーションには驚きと称賛の声援を受けました。10月31日の本番でも、時折青空がのぞくトーチラン日和の中、アスリート・ファミリー職員あわせて総数250名が、市役所前から鶴岡公園までのロードランのあと、無事市長のランタンに点火されました。加藤愛子実行委員長や富塚市長より激励の言葉をいただき、大勢の参加者と市民の心に勇気の火を灯し、大成功だったと思います。

トーチラン遊佐実行委員会 事務局次長 渋谷 和弘

きっかけは2007年7月に、遊佐町で中高生の代表として活躍している少年町長・議員が細川佳代子さんと対談したことでした。細川さんの想いに応える形で少年町長を委員長として、11月3日、町内5施設のアスリートと中高生サポーターなどが“つなげよう友情・愛情の輪”をスローガンに町内6kmを住民の声援を受け実施されました。最初は緊張した面持ちだったアスリートからは「気持ちよかった」「いい思い出になった」等の感想が聞かれました。遊佐町の多くの方が参加したのをバネに、スペシャルオリンピックスが皆さんに理解され「冬季ナショナルゲーム・山形」が成功する事を期待したいものです。

